

あなた、  
どんなみかたを  
みつけますか？



たの  
楽しい

かっこいい

ドキ  
ドキ

ふしぎ  
不思議

ワクワク

そ  
素材

かがや  
輝き

ぎ ほう  
技法



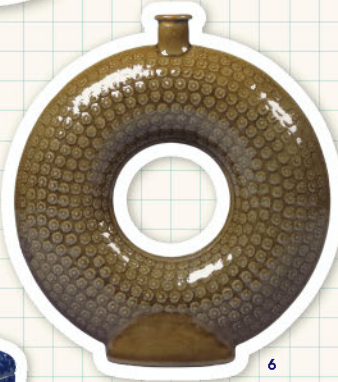
いろ  
色

かたち  
形



あたた  
暖かい  
↓  
つめ  
冷たい

つか  
使い方  
かた



い  
かん  
質感

ふう  
風景



こころが  
お  
落ち着く

美術館はたのしいあそびば

2025年に開館20周年を迎えた兵庫陶芸美術館では、開館当初よりこどもたちの創造力や発想力を育成するため、小・中学校、高等学校及び教育関係機関、ボランティア、丹波焼窯元や陶芸関連施設と連携し、展示会の鑑賞、地域にある登窯の見学、作陶体験などの学社連携プログラム事業を実施してきました。また、2017年より「夏休み！1日まるごとこどもの日」を開催するとともに、同年には兵庫教育大学と「連携に関する協定」を結び、双方の持つ資源や情報を活用し、相互の事業を通じた連携を図っています。陶芸に特化した当館の所蔵品を、より教育的な視点も交えながら活用していく取り組みとして、2022年から兵庫教育大学と共同で進めている「陶芸アートカード」作りもこの活動のひとつです。

この度、陶芸アートカードの作成に合わせて、より深く当館の作品を知ってもらうこと、また、新鮮な視点で見つめ直すことを目的として、特別展「こども学芸員とつくる『夏のこども美術館』」を開催します。展示会に向けて、こどもたち、学生、関係機関と作品について考えを深めていく中で生まれる様々な見方によって、兵庫陶芸美術館の所蔵品の魅力を発信します。

ふる  
古い  
↓  
あたら  
新しい



(1)北川宏人《TU1625-MENTAL ARMED》2016年(平成28) (2)出石《白磁貼花菊文籠形壺》1902~05年(明治35~38) 田中寛コレクション (3)植葉香澄《キメラ(皿)》2016年(平成28) (4)三田《色絵七福神図大皿》19世紀(江戸時代後期~明治時代前期) (5)砥平《鉄釉嚴文土瓶》19世紀(江戸時代後期~明治時代前期) 田中寛コレクション (6)丹波《灰釉印花文扁壺》19世紀(江戸時代後期) 田中寛コレクション(兵庫県指定重要有形文化財) (7)王地山《染付花唐草文透彫段重》19世紀(江戸時代後期) 田中寛コレクション (8)辻晋堂《猫の頭》1956年(昭和31) (9)東山《染付山水図獸耳花瓶》19世紀(江戸時代後期) (10)富本憲吉《色絵金銀彩四弁花文蓋付飾壺》1956年(昭和31) (11)河井寛次郎《三色打葉扁壺》1962年(昭和37)頃 平井昭夫コレクション (12)ポティル・マンツ《シリンスター》2003年(平成15) 所蔵はすべて兵庫陶芸美術館

# 夏 こども美術館 2026. 6.27 Sat. 9.6 Sun.

こども学芸員と  
つくる  
の  
こども美術館

- [休館日]** 月曜日  
※ただし、7月20日(月・祝)は開館し、  
7月21日(火)は休館
- [開館時間]** 10:00~17:00  
※入館は閉館の30分前まで
- [観覧料]** 一般700円(600円)、  
大学生600円(400円)、  
高校生以下無料  
※( )内は、20名以上の団体割引料金です。  
※70歳以上の方は半額になります。  
※障がいのある方は75%割引、  
その介助者1名は無料になります。
- [主催]** 「こども美術館」展実行委員会  
(兵庫陶芸美術館、丹波新聞社)
- [助成]** 一般財団法人地域創造
- [後援]** 兵庫県、兵庫県教育委員会、  
国立大学法人兵庫教育大学、  
丹波篠山市教育委員会
- [協力]** 丹波立杭陶磁器協同組合

土と語る、森の中の美術館  
**兵庫陶芸美術館**  
The Museum of Ceramic Art, Hyogo  
〒669-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4  
TEL.079-597-3961 <https://www.mcart.jp>

## ワークショップ

兵庫陶芸美術館×丹波立杭陶磁器協同組合  
**夏の自由研究**  
一見て・聞いて・作って学ぶやきものづくりー

**講師** 丹波焼窯元・美術館学芸員

**日時** 7月11日(土)・8月8日(土)  
いずれも13:30~16:00  
※2日行程のワークショップです。

**会場** 兵庫陶芸美術館、  
丹波伝統工芸公園「陶の郷」、各窯元

**対象** 小・中学生とその保護者

**定員** 親子20名程度(応募者多数の場合は抽選)

**参加費** 有料

## ガラメンモザイクで作ろう! わたしだけのオブジェ

**講師** あさうまみゆみ氏(造形作家・兵庫教育大学教授)

**日時** 8月1日(土)  
10:00~12:00・13:30~15:30

**会場** 兵庫陶芸美術館エントランス棟1F 工房

**対象** 小・中学生

**定員** 午前・午後 各20名(応募者多数の場合は抽選)

**参加費** 有料

## 展示解説

### こども学芸員による展示解説

6月27日(土)11:00~ 1時間程度  
(観覧券が必要)

### 学芸員による展示解説

7月18日(土)、8月22日(土)11:00~ 1時間程度  
(観覧券が必要)

※各イベントに関する詳細はホームページでご確認ください。

## ひょうごプレミアム芸術デー

期間:7月9日(木)~7月15日(水)  
期間中はすべての展覧会を無料でご覧いただけます。  
※詳細は別途広報予定です。

## 夏休み!1日まるごと こどもの日

日時:7月19日(日)10:00~15:00  
館内でワークショップや探検美術館などのプログラムを開催。  
※詳細は別途広報予定です。

同時開催のテーマ展 **丹波焼の世界 season10** 開催中~11月23日(月・祝)

次回特別展 **ゲンダイトウゲイ\*ミニ\*クロニクルー やきものはアートだ!** 9月19日(土)~11月23日(月・祝)



## 交通のご案内

### [鉄道・バスをご利用の場合]

○JR福知山線「相野駅」下車(大阪駅から約50分)、駅前からウイング神姫(路線バス)「兵庫陶芸美術館」「こんだ薬師温泉」または「清水寺」行き乗車約15分、「兵庫陶芸美術館」下車  
※相野駅発バス時刻 9:33、10:15、13:10、15:45 (土・日・祝は10:47、11:36、13:41が増便)(2026年4月現在)

### [自転車をご利用の場合]

○舞鶴若狭自動車道・三田西ICから約15分、または丹南篠山口ICから約20分  
○中国自動車道・滝野社ICから国道372号を東へ約30分  
○阪神方面から国道176号を北上し、三田市四ツ辻信号を左折約15分  
○駐車場無料(敷地内 普通車58台分)、大型可  
[その他]  
○無料貸出有(車椅子4台、ベビーカー2台)



土と語る、森の中の美術館  
**兵庫陶芸美術館**  
The Museum of Ceramic Art, Hyogo

〒669-2135  
兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4  
TEL.079-597-3961(代表)  
<https://www.mcart.jp>



(13)淡陶社《色絵乙御前形番合》田中寛コレクション (14)丹波《焼獅子形番炉》所蔵はすべて兵庫陶芸美術館

# 3 Artists to know

小野寺玄 / 吉川周而 / アキオ・タカモリ

Gen Onodera, Shuji Yoshikawa, Akio Takamori

2026.6.27 Sat - 9.6 Sun

同時開催のテーマ展

[会場] 兵庫陶芸美術館 展示棟 展示室5  
[主催] 兵庫陶芸美術館、丹波新聞社  
※観覧料は同時開催の特別展に含まれます。

当館学芸員によるギャラリートーク

7月26日(日)、8月23日(日)  
いずれも11時から(観覧券が必要です。)



- 1 小野寺玄《炭化練上壺》1997年頃
- 2 アキオ・タカモリ《Thinker Teapot》1989年 ©Vicky Takamori
- 3 吉川周而《ぬすりこむ SISYPHE No.14》2005年 撮影:幸晴